

成長分野リーディングプロジェクト創出事業

事業期間 : 平成29年度～33年度

事業概要

成長が期待される「健康・医療」、「環境・エネルギー」等の分野について、さらなる成長を図るために、県内大学等を含む産学官が連携したリーディングプロジェクトを創出し、成長分野の持続的な発展を推進する。

事業効果

行政、大学、企業等が一体的に成長分野のプロジェクトを推進することで目標の共有化や産学官連携の強化に資するとともに、成長分野の技術基盤の拡充が図られ、次世代のリーディング産業の創出につながる。

背景

- 豊富な研究人材の活用
- 成長分野のさらなる推進
- 国でも有望分野として位置づけ

事業内容

- (1)成長分野リーディングプロジェクト創出
《研究テーマ事例》
- ①ヒト介入試験モデルの構築
 - ②海洋生物資源の利活用に関する研究開発
 - ③土壌浄化技術に資する研究開発
 - ④畜産排水処理技術の確立
- (2)産学官連携体制の構築
- ①研究プロジェクトの推進
 - ②新たな研究プロジェクトの検討

国

(8/10)

県

(2/10)

委託

研究概要（事例）

期待される効果

健康・医療

【ヒト介入試験モデルの構築】
沖縄の素材等を対象とした、有効性のエビデンスを確認するためのヒト介入試験モデルの構築

- ◆健康食品産業の成長促進
- ◆被験者の健康増進

【海洋生物資源の利活用に関する研究開発】
地理的優位性を持つ沖縄周辺海域の微生物を活用した産業利用に資する研究開発

- ◆沖縄生物資源の活用促進
- ◆機能性食品への展開

環境・エネルギー

【土壌浄化技術に資する研究開発】
微生物の働きを利用して汚染物質を分解する土壌浄化の研究開発

- ◆生態系等への影響が少ない土壌浄化法の確立
→跡地等の浄化で活用

【畜産排水処理技術の確立】
微生物燃料電池を活用した増設等が可能な畜産排水処理システムの構築に向けた研究開発

- ◆環境規制に適用した排水処理システムの確立
→食品業等で活用

産学官連携体制

連携・推進

- 研究プロジェクトの推進
- 新たな研究プロジェクトの検討 など